



【教育目標】 自ら学び、考え、行動する人 思いやりと責任感のある人 健康で心豊かな人

学校のために何ができるか

5月2日に令和6年度の生徒総会が開催されました。生徒総会は、生徒の主体的な活動として最高の議決機関です。生徒が学校のために何をするか、決める会議ということですね。生徒会本部を中心として、活動方針案を立派に説明し、議事を自分たちの力で進めることができました。



生徒会本部を中心に見事に進めることができました。

アメリカ合衆国第35代大統領ジョン・F・ケネディは、大統領就任演説の中で「国があなたのために何ができるかを問うのではなく、あなたが国のために何ができるのかを問うてほしい」と述べました。学校に置き換えると、「学校があなたのために何をしてくれるのかということより、あなたが学校のために何ができるかを考えてほしい」ということになります。

人は、誰もが「社会」という集団に所属しています。社会に何かをしてもらうことより、自分が社会に何ができるのかを考えることが必要です。生徒のみなさんには、そういう大人になってほしいと願っています。

そして生徒のみなさんは、今、「学校」に所属しています。今の自分が学校に何ができるか。生徒総会を機会に、よく考えてみてください。

1年生女神湖移動教室



昨年度の田植えの光景です。

5月8日から10日まで、1年生が女神湖移動教室に行っています。連休明けすぐの移動教室は区内で最も早い実施です。

この移動教室で楽しみにしているのは、生徒の自主的な活動です。集団生活というのはさまざまな役割分担があります。一般的には班長や室長、美化や食事・入浴というような役割に分かれます。これらの役割が自主的に運営されていくと、集団生活は驚くほどうまくいきます。時間はぴったり守られるし、部屋や食事後のテーブルはきれいに

整頓されるし、急な変更にも問題なく対応できます。

コツはしおりを読むことと、みんなで協力すること。うまくいけば、2泊3日の経験で、驚くほど成長することができます。そうした姿を見るのが、本当に楽しみです。

移動教室の様子は、いつもどおり学校HPの「新・校長日記」において、随時更新します。どうぞ楽しみに。

牛込二中ホームページです。
新しい情報やお知らせなど、こちらを通じて連絡いたします。



「新・校長日記」は、週に2,3回程度更新しております。8日からは、移動教室の随時更新が始まります。

